



持続可能な社会のための
科学と技術に関する
国際会議2026

科学の信頼性向上： 公共善としての 科学の政策立案における役割

科学は、誰のために政策に使われるのか。
持続可能な社会のために、科学と政策は共に何ができるのか。

2026年
7月13日 月

ハイブリッド開催

【会場】日本学術会議講堂

(オンライン: zoom、申込者のURL送付)

【言語】英語(日英同時通訳あり)

【定員】対面200名、オンライン600名

【主催】日本学術会議

(国際委員会 持続可能な社会のための
科学と技術に関する国際会議2026分科会)

【後援】

内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局／
文部科学省／国際学術会議(ISC)

プログラム詳細は
こちら



参加登録はこちら
参加費無料



託児あり
無料

Program

09:30▶12:05 オープニング・基調講演

基調講演
1



ピーター・グルックマン
国際学術会議(ISC)会長

基調講演
2



粕谷 祐子
世界政治学会(IPSA)会長／
早稲田大学政治経済学部教授

基調講演
3



リーゼ・コーステン
アフリカ科学アカデミー会長／
プレトリア大学教授

13:15▶16:30 パネルディスカッション

プレゼン
1



プーナム・ケトラパル・シン
前世界保健機関(WHO)南東アジア地域事務局長

プレゼン
2



山本 龍彦
慶應義塾大学法務研究科教授／
慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート(KGRI)副所長

プレゼン
3



武藤 香織
東京大学医科学研究所教授／
理化学研究所生命医科学研究センター生命医科学倫理とコ・デザイン研究チーム チームディレクター

お問い合わせ

持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2026事務局

TEL 050-9014-8423

E-mail ics2026_secretariat@tobutoptours.co.jp

営業時間: 10:00~17:00(土・日・祝日は休業) ※休業日、営業時間外にお送りいただいたメールへの返信は翌営業日以降となります。

<https://www.scj.go.jp/ja/int/kaisai/jizoku2026/ja/>